

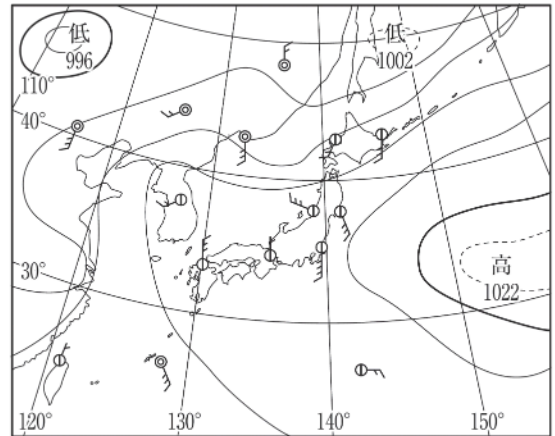
日本の天気の特徴

# 日本付近の気団，天気の特徴



8分

1. 図は，ある時期に見られる代表的な日本付近の天気図を示したものである。次の問いに答えなさい。



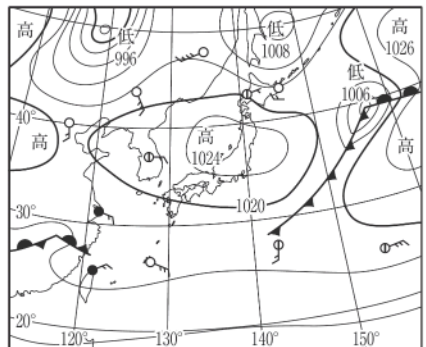
- (1) この天気図を説明したものとして最も適切なものはどれか。次のア～エから1つ選びなさい。
- ア シベリア気団が発達しており，日本海側に雪をもたらす冬型の天気図である。
  - イ 長江付近でできた移動性高気圧が見られる春や秋の特徴を示す天気図である。
  - ウ オホーツク海気団と小笠原気団の間に梅雨前線ができるつゆの天気図である。
  - エ 小笠原気団が発達し，高温・多湿の空気が日本付近に流れこむ夏型の天気図である。

[1]

(2) 天気図からもわかるように，この時期の日本には太平洋側から南寄りの風がふくことが多い。このように，季節によってふく特有な風を何というか。

[2]

2. 図は，ある日の日本付近の天気図である。ただし，本州各地の天気や風力・風向は省略してある。次の問いに答えなさい。



- (1) 図のような低気圧と高気圧が交互にやってくる季節はいつか。次のア～エから1つ選びなさい。
- ア 冬
  - イ 春と秋
  - ウ つゆ
  - エ 夏

[3]

(2) この時期にみられる高気圧を何というか。

[4]

次ページにつづく ▶▶▶

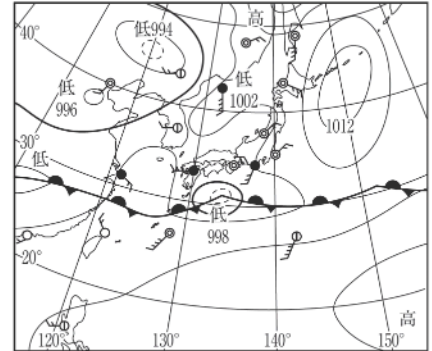
(3) この時期，日本付近の天気はどのように変化するか。

[5]

3. 図は，6月のある日の天気図である。次の問いに答えなさい。

(1) 図に見られるような，この時期の停滞前線を何というか。

[6]



(2) このあと勢力を強めるのは，何という気団か。

[7]

4. 図は，7月～10月の台風の代表的な進路を表したものである。日本列島に近づいた台風が中緯度から進路を変えるのは，台風が何の影響を受けるからか。

[8]

